

令和7年度

岡谷市の予算編成に関する要望書



岡谷市議会

おかや未来研究室

岡谷市長 早出 一真 様

会派「おかや未来研究室」では、「力ある岡谷の未来を創るため、団結して行動し、議会の機能充実と議員の資質の向上を図ると共に、市民に信頼される政治活動に取り組む」ことを理念に掲げて、「活力のある明日の岡谷をデザインする」ことを目指した活動をしています。

岡谷市において、令和6年度は第5次岡谷市総合計画後期基本計画の初年度であり、将来都市像「人結び 夢と希望を紡ぐ たくましいまち岡谷」の実現に向けて「子育てしやすい環境の実現」、「安全・安心の伸展」、「未来に向けた産業の充実」、「魅力発信と賑わいの創出」の4つの重点プロジェクトで取り組まれております。

昨年度、新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行されて以降、人流や物流が活発化して来ていますが、現状では、エネルギー価格や物価の高騰により多くの市民の生活が依然として逼迫状況であります。

この様な状況下において、人口減少と地域経済の縮小といった様々な課題を克服し、豊かで持続可能な岡谷市の発展を実現するには、これまで以上に創意工夫を重ねることが重要になって来ており、本市が持つ特色ある地域資源を最大限に活かしながら、岡谷の魅力づくりや新たな産業の創出と共に、本市の創生に向けた各種事業を継続していくためには、厳しい財政状況の中であっても多様化する市民ニーズを的確に把握し、時代の変革に対応する市政運営と、未来を見据えた投資や質の高い財政運営を実践していく必要があります。

「おかや未来研究室」では、第5次岡谷市総合計画後期基本計画の2年目となる令和7年度予算編成にあたり、これまでの本市の各事業の取り組みの進捗を検証し、また、日頃より市民から寄せられている要望事項に加えて、本市の政策課題解決に向けた調査・研究を踏まえた議論を重ねて積み上げた**8分野107事項**を要望としてまとめました。

また、特に重点的に取り組んで頂きたい**8項目**を重点要望事項としてまとめてありますので、是非とも予算編成に反映されますように強く要望いたします。

令和6年12月11日

岡谷市議会 会派「おこや未来研究室」

吉 田 浩
中 島 秀 明
渡 辺 太 郎
秋 山 良 治
土 橋 学
藤 森 弘
宇 野 香 二
今 井 浩 一

【重点項目】

- ・令和8年度のララオカヤ解体に向けた着実な取り組みと市民意見を取り入れた岡谷駅周辺地域の早期整備
- ・川岸学園整備の進捗状況の積極的な情報発信と市民意見の反映
- ・指定管理者制度の有効活用など PPP/PFI 等による公民連携の積極的導入
- ・諏訪湖サイクリングロードを活用した産業振興による地域活性化
- ・岡谷市における文化芸術進行の指針となり、まちづくり、産業、教育、福祉などに寄与する岡谷市文化振興計画（仮称）の策定
- ・地域おこし協力隊制度の採用枠拡大と地域と連携して活躍できるサポート体制の充実
- ・消防団と自主防災組織の充実と協力体制の明確化
- ・高齢者等終身サポート体制（身元保証、死後事務、日常生活支援など）の構築

◎子どもの育成支援および教育の充実

- ・学校給食および保育園副食の食材費高騰による値上げ分の補助継続
- ・学校給食の質（味・栄養、安全性など）および量の維持向上
- ・中学校進学時の制服購入費補助の検討
- ・不登校児童生徒への国のCOCOLOプランの積極的実施
- ・ICT教育（専門指導者の導入、教員支援、学習プラン）のさらなる充実
- ・保育士および調理員の確保、ICT化による業務負担軽減と効率化の推進
- ・子どものネットトラブルの実態把握と情報モラル教育、教育現場のリテラシー向上の推進
- ・ヤングケアラーや発達障害など、さまざまな困難を抱える子ども・若者・家庭への支援の充実
- ・インクルーシブ教育の充実を図るための専門職員確保など特別支援教育の推進
- ・HSC（ハイリー・センシティブ・チャイルド）への理解と対応に向けた取り組みの実施
- ・岡谷市育英基金奨学金の返済額25%償還免除の周知と免除額の拡充
- ・フリースクール等の運営支援と学校現場との連携強化
- ・市立岡谷図書館における「ハイブリッド図書館機能」の充実および学習環境整備
- ・郷土の歴史教育の充実と郷土愛の醸成を育む教育の推進
- ・演劇や文化芸術を活用したコミュニケーション能力・非認知能力、他者と協働する力を育む授業の導入
- ・学校部活動の地域移行（スポーツおよび吹奏楽部の楽器の点検・整備等）の推進
- ・川岸学園整備における特別支援教育モデルケースの確立
- ・地域資源（岡谷産シルクでつくった「沐浴布（将来はおくるみ）」、発酵食品や温泉など）を活用した出産時お祝いギフトの実施に向けた検討
- ・夜間保育の設置および病児・病後児保育の受け入れ体制の強化
- ・小中学校体育館へのエアコン設置
- ・子どもの多様な体験（体験格差の解消）の充実
- ・18歳成人について、各種契約トラブルへの対応、主権者教育の推進
- ・学校におけるSOSの出し方教育に対する1人1台端末の活用

◎産業振興

- ・岡谷市ブランド推進計画（仮称）の作成と強力な推進体制の構築
- ・若者の移住定住および市内企業の人材確保に向けた奨学金利用者への返還支援
- ・新規創業支援「創業の街おかや実現事業」の周知および推進体制の強化
- ・シルク、発酵食文化、精密技術など地域資源を活用したアーティスト・イン・レ

ジデンスによる魅力発信

- ・女性デジタル人材や小商い（3万円ビジネス）の積極的な推進に向けたプラットフォームの構築
- ・地域生産物の販売ネットワーク構築（道の駅、インターネット販売サイトなど）に向けた研究および担い手の育成
- ・産業（農業・林業）のデジタル化を推進する産業拠点の構築および担い手の育成
- ・ものづくり技術・技能の継承と事業承継に向けた支援の充実
- ・映画ロケ地を活用した観光振興（ロケツーリズム）の推進と県内外に向けた周知徹底
- ・SUWAKO モニュメント設置空間のPRと有効活用推進
- ・空飛ぶクルマなど「次世代モビリティ」に対する積極的な取り組み推進
- ・障がい者の自立に向けた働く場の確保および収益化に向けた支援

◎医療・健康・福祉の充実

- ・誰も自殺に追い込まれることのない自殺対策計画の推進
- ・帯状疱疹ワクチンの接種費用助成と国の定期接種化への対応
- ・24時間使用可能なAEDの設置および三角巾の配備
- ・高齢者の加齢性難聴の早期発見と補聴器購入費用の助成
- ・認知症高齢者への見守り支援の充実（本人確認できる見守りシール配布など）
- ・認知症を抱えた家族や支援者に向けたワークショップ（演劇的手法の活用など）の充実
- ・特定健診と各種がん検診の受診率向上およびピロリ菌検査の無料化などウイルス性がん予防対策の推進
- ・健康ポイント利用範囲の拡大と周知徹底、市民の健康寿命の延伸に向けた施策の充実
- ・ウォーキングによる健康づくり推進と足に見える化健診（足ドック）の検討
- ・バリアフリーおよびユニバーサルデザインの推進と普及に向けた啓発
- ・全世代に向けたフレイル対策（虚弱防止）および運動療法の推進
- ・岡谷市看護専門学校の新設と魅力ある学校づくりの推進
- ・人生会議（アドバンス・ケア・プラン）、リビングウィルの周知と啓発
- ・市役所や岡谷市民病院の窓口における軟骨伝導イヤホンの設置
- ・障がい者専門の医療窓口の設置とワンストップ化に向けた検討
- ・「孤独・孤立対策推進法」に基づいた引きこもり者の実態把握と支援の充実
- ・ビジネスケアラーの介護休暇制度の周知と利用促進

◎防災・減災対策の推進

- ・防災リーダーの育成に向けた防災士資格の周知と費用の全額助成
- ・気象庁との連携強化（気象防災アドバイザーの活用等）による地域防災力の向上
- ・災害時避難行動要支援者個別計画の作成推進
- ・避難時におけるペットの同行避難の充実と同室避難の検討
- ・各家庭や職場等における非常用持ち出し袋と防災ボトルの利用促進に向けた啓発活動の推進
- ・災害時における岡谷市 LINE 公式アカウントの登録者増と積極的な活用の推進
- ・「岡谷市国土強靱化地域計画」の着実な実施
- ・災害警戒時の水位計・雨量計の一般市民への周知徹底と気象情報発信の強化
- ・「岡谷市耐震改修促進計画」（特に特定建築物の耐震化）の推進と耐震シェルター設置への補助制度の検討
- ・新耐震基準（1981～2000年）の対象となる建物の把握と耐震化推進
- ・災害時における女性視点を反映した避難所の環境整備

◎市民生活環境の整備—環境保全

- ・ゴミ収集定位置など衛生管理に関する助成拡充
- ・企業のゼロカーボン推進支援の拡充および新エネルギーの利用促進
- ・管理不全空き家対策の積極的な推進と空き家等管理活用支援法人の活用に向けた検討
- ・空き地の適正管理に関する条例（仮称）の制定
- ・用途廃止市営住宅跡地の有効利用策の検討
- ・長野県動物愛護センター（ハローアニマル）との連携およびペットとの共生社会の推進
- ・「諏訪湖創生ビジョン」の推進、諏訪湖・河川の水質浄化、生態系の保全に向けた県や関係市町の連携強化
- ・街の景観の維持管理に向けた街路樹の適切な管理と雑草の除去
- ・諏訪湖周のスワイクサイドオアシスの整備推進

◎市民生活環境の整備—公共交通、インフラ整備

- ・道路後退整備事業の積極的推進
- ・「岡谷市地域公共交通計画」の着実な推進と持続可能な地域公共交通の構築
- ・道路情報投稿アプリの積極的な利用促進
- ・人口衛星と AI による漏水調査の検討および水道事業の広域連携の検討

- ・エネルギー効率の高い設備を導入した住宅への市独自の補助金制度、住宅用温暖化対策設備設置補助金（省エネリフォーム補助金）の導入

◎文化芸術・スポーツの推進

- ・市史編纂事業との連携による歴史資料のデジタルアーカイブ化およびオープンデータ化、資料保管空間の確保と組織体制の整備、学芸員など専門職員の配置
- ・松本山雅 FC のホームタウン化とプロスポーツの活用による地域活性化の促進
- ・高齢者や障がい者等、多様性に対する文化・スポーツ施設のインクルーシブな取り組みの実施
- ・旧庁舎など登録有形文化財と近代産業遺産群の積極的な活用
- ・岡谷市民総合体育館（スワンドーム等）の冷暖房空調設備の設置
- ・「ひとり1スポーツ」拡大を目的としたウォーキングの活用推進
- ・市内の「ラムラム王」など武井武雄作品モニュメントの修復と保全
- ・部活動地域移行に向けた専門指導員の確保および体制づくりの早期実現
- ・スポーツコミッションによる総合的なマネジメント体制の検討

◎行政運営・行政改革の推進

- ・岡谷市公式ホームページの情報へのアクセスのしやすさ向上と岡谷市公式 LINE のチャットボットの機能充実および集積データの解析
- ・専門性の高い人材の確保と専門職員の育成
- ・市役所立体駐車場出入口の歩車分離対策
- ・ワンストップ窓口のおくやみコーナーの設置と「おくやみハンドブック」の作成
- ・「広報おかや」など市配布物のデジタル化に向けた研究
- ・商業施設など期日前投票所の拡充と投票率向上の推進
- ・自治体DX、地域、教育および議会等のデジタル化に向けた環境整備と普及推進
- ・地域活性化に向けたふるさと納税とクラウドファンディングの積極的な活用
- ・公共施設利用料、納税および行政サービス等におけるオカヤペイ決済の推進
- ・市民総参加のまちづくりに向けた市民の幅広い交流とアイデアや意見交換のできる仕組みづくりの推進
- ・市民コーディネーターやファシリテーターの育成および多様な手段を駆使した情報発信力の強化
- ・市内のボランティア活動など「地域づくり助成金」の交付対象拡大
- ・段ボール、空き缶、空き瓶、小型家電などの「常設回収ボックス」の設置